

				-				
--	--	--	--	---	--	--	--	--



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

令和4年度住宅市場動向調査
＝ 賃貸住宅入居者アンケート調査票 ＝

- この調査は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に、民間賃貸住宅に入居された方にお願ひするものです。
- この調査票は、回収用封筒に密封のうえ、調査員が後日お伺ひした時にお渡しください。
- この調査は、無記名式で行っております。調査票にご回答いただいた内容は、統計上の目的以外に使用することはありません。

☆ご回答にあたってのお願い

- ① 原則、世帯主の方にご記入をお願いします。もし、世帯主以外の方がご記入される場合は、世帯主の方の立場でご記入ください。
- ② 濃い目の鉛筆又はボールペンではっきりとご記入ください。
- ③ ご回答は指定された 内に該当する数値を記入するか、該当する選択肢番号に丸印をつけることによりお願いします。

今回入居した住宅の所在地（調査員記入欄）	
都道	区市
府県	町村

住宅の建て方（調査員記入欄）
1. 一戸建て（一つの建物が一つの住宅であるもの）
2. 集合住宅（一つの建物に複数の住宅があるもの）

（調査員記入欄）

調査員名： _____

回収予定日： _____ 月 _____ 日

令和4年9月
国土交通省住宅局

I. 令和3年4月1日から令和4年3月31日に入居された賃貸住宅（以下、「今回入居された住宅」といいます。）に関連しておたずねします。

問1. 今回入居された住宅に決めた理由（〇はいくつでも。「4」にお答えの場合は問1-1もお答えください。）

<ol style="list-style-type: none"> 1. 家賃が適切だったから 2. 一戸建てだから 3. 信頼できる不動産業者だったから 4. 住宅のデザイン・広さ・設備等が良かったから (問1-1へ) 5. 住宅の立地環境が良かったから 6. 職場から近かったから 7. 交通の利便性が良かったから 8. 災害発生リスクの低い地域だったから 9. 昔から住んでいる地域だったから 10. 親・子供など同居した、または近くに住んでいたから 11. 子育てに適した環境だったから 12. その他 () 	<p>問1-1. どの部分が良かったのですか。 (〇はいくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 住宅のデザインが気に入ったから 2. 住宅の広さが十分だから 3. 間取り、部屋数が適当だから 4. 台所の設備、広さが十分だから 5. 浴室の設備、広さが十分だから 6. 段差がない、手すりがあるなど高齢者等への配慮がよいため(バリアフリーなど) 7. 高気密・高断熱住宅だから 8. 火災・地震・水害などに対する安全性が高いから
--	--

問2. 今回入居された住宅の入居過程において、どのような場面でインターネット等を活用しましたか。（〇はいくつでも）

<ol style="list-style-type: none"> 1. インターネットを通じた情報収集 2. インターネットを通じた問い合わせ、説明会・内見等の申込み 3. オンライン会議システム（ZOOM、Teams、Skype等）を活用した物件説明、商談 4. VR（仮想現実）またはAR（拡張現実）ツールを活用した物件内見 5. オンラインでの重要事項説明 6. 電子署名等を活用した電子契約 7. 「1」～「6」の経験はない

問3. 今回入居された住宅を探した方法（〇はいくつでも）

<ol style="list-style-type: none"> 1. 住宅情報誌で 2. 新聞等の折り込み広告で 3. 不動産業者で 4. インターネットで 5. 知人等の紹介で 6. 勤務先で 7. その他 ()
--

問4. 賃貸契約の種類（〇はひとつ）

<ol style="list-style-type: none"> 1. 通常の借家 2. 定期借家制度を利用した借家
--

(注) 定期借家制度を利用した借家とは、契約更新がなく期間の満了により終了する借家契約による借家のことです。

問5. 今回入居された住宅の建築時期（〇はひとつ）

<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和 <input type="text"/> 年頃 2. 平成 <input type="text"/> 年頃 3. 昭和 <input type="text"/> 年頃 4. 大正以前
--

問6. 今回入居された住宅に「在宅勤務（在宅学習も含む。以下同じ。）に専念できる個室や仕切られたスペースなど」はありますか。（〇はひとつ）
※集合住宅に入居された方：原則自家内の状況をご記入いただき、自家内に上記個室等がない場合は、共用部の状況も踏まえご記入ください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅勤務に専念できる個室がある 2. 在宅勤務に専念できる仕切られたスペースがある 3. 仕切られてはいないが在宅勤務に専念できるスペースがある 4. 在宅勤務に専念できる個室やスペースなどはない
--

問7. 今回入居された住宅に「宅配ボックス」は設置していますか。（〇はひとつ）

<ol style="list-style-type: none"> 1. 設置している 2. 設置していない

II. 今回入居された住宅と直前の住宅についておたずねします。

問 8. 今回入居された住宅の直前にお住まいだった住宅（○はひとつ）※直前の住宅は、現在の住宅に入居するまでの仮住まいを除きます。

1. 持家	4. 都市再生機構・公社等 ^{注1} の賃貸住宅	7. 下宿・間借り
2. 社宅、寮、公務員住宅など（勤務先が用意した住宅）	5. 民間賃貸住宅（普通借家）	8. 親・兄弟姉妹など親族の住宅
3. 公営住宅（都道府県・市区町村営住宅）	6. 民間賃貸住宅（定期借家 ^{注2} ）	9. その他（ ）

(注1) 都市再生機構・公社等は、都市基盤整備公団、住宅・都市整備公団及び日本住宅公団等をいいます。
 (注2) 定期借家とは、契約更新がなく期間の満了により終了する借家契約による借家のことです。

問 9. 直前の住宅が賃貸住宅であった場合の月額家賃（共益費を含む。）
 （問 8 で「2」～「7」と答えた方のみにおたずねします。）

円 → 問 10 へ

問 10 へ

問 10. 今回入居された住宅と直前にお住まいだった住宅の比較

	項目	直前にお住まいの住宅	今回入居された住宅
問 10-1	住宅の建て方（○はひとつ）	1. 一戸建て（一つの建物が一つの住宅であるもの） 2. 集合住宅（一つの建物に複数の住宅があるもの）	
問 10-2	延べ床面積 ^{注1} ※坪数は3.3倍して㎡に換算してご記入ください。	㎡	㎡
問 10-3	敷地面積 ^{注1} （集合住宅の場合は記入不要） ※坪数は3.3倍して㎡に換算してご記入ください。	㎡	㎡
問 10-4	高齢者対応設備（○はいくつでも） ※設備がある場合に○をつけてください。	1. 手すり（便所、浴室、廊下など2力所以上） 2. 段差のない屋内 3. 廊下などが車椅子で通行可能な幅（おおむね80cm以上） 4. 浴室・トイレの暖房設備	1. 手すり（便所、浴室、廊下など2力所以上） 2. 段差のない屋内 3. 廊下などが車椅子で通行可能な幅（おおむね80cm以上） 4. 浴室・トイレの暖房設備
問 10-5	省エネ設備（○はいくつでも） ※設備がある場合に○をつけてください。	1. 二重サッシ又は複層ガラスの窓（全部又は一部の窓） 2. 太陽光発電装置	1. 二重サッシ又は複層ガラスの窓（全部又は一部の窓） 2. 太陽光発電装置
問 10-6	定期借地制度 ^{注2} の利用の有無（○はひとつ）	1. 利用していない 2. 利用している	
問 10-7	最寄りの公共交通機関までの距離	約 km	約 km
問 10-8	世帯主の方の片道通勤時間 ^{注3}	時間 分	時間 分

(注1) 延べ床面積と敷地面積はつぎのように記入してください。

■小数点以下を四捨五入してご記入ください。

(注2) 定期借地とは、当初定められた契約期間で借地関係が終了し、その後の更新のない借地のことです。

(注3) 通勤時間は「無職」または「自宅・住み込みで勤務」の場合は不要です。

問 11. 直前にお住まいだった住宅の居住期間

年

問 12. 直前にお住まいだった住宅の所在地

<input type="text"/>	都道府県	<input type="text"/>	区市町村
----------------------	------	----------------------	------

Ⅲ. 世帯などについておたずねします。

問 1 3. 今回入居当時の世帯主の方の年齢

歳

問 1 4. 世帯主の方の住宅入居当時の職業（○はひとつ）

1. 農林漁業主	2. 自営業	3. 会社・団体役員	4. 公務員	5. 会社・団体職員
6. 派遣社員・短期社員	7. 年金受給者	8. 無職	9. その他（	）

（注）短期社員とは、雇用の契約期間が1年未満の社員又は契約期間に関わらず臨時的に雇用された社員

問 1 5. 住宅入居当時の勤続年数（問 1 4 で「2」～「6」と答えた方にお伺いします。）

年

（注）自営業の方は、ご本人の開業時又は親族等から継承を受けた場合は継承時からの年数を記入してください。

問 1 6. 令和3年の世帯年収（税込み）

万円

（注）①ご家族全員の収入の合計をご記入ください。
②ボーナス、配当金など財産収入、年金・仕送りなども含みます。
③自営業の方は、売上高でなく所得をご記入ください。

問 1 7. 今回入居された住宅に住んでいる人

居住者の合計人数 人、(① そのうち65歳以上の居住者の人数 人)

(② そのうち中学生・高校生の居住者の人数 人)

(③ そのうち小学生以下の居住者の人数 人)

Ⅳ. 家賃など契約内容についておたずねします。

問 1 8. 下記の項目についてお答えください。

項 目	回 答
勤務先からの住宅手当	1. 受けていない 2. 受けている（月額 <input type="text"/> 円）
1ヶ月の家賃	<input type="text"/> 円
1ヶ月の共益費	1. あり（ <input type="text"/> 円） 2. なし
敷金/保証金（※）	1. 家賃の <input type="text"/> . <input type="text"/> ヶ月分 2. なし
礼金（※）	1. 家賃の <input type="text"/> . <input type="text"/> ヶ月分 2. なし
仲介手数料（※）	1. 家賃の <input type="text"/> . <input type="text"/> ヶ月分 2. なし
更新手数料（※）	1. 家賃の <input type="text"/> . <input type="text"/> ヶ月分 2. なし
その他費用	1. なし 2. あり → 具体的な内容（ <input type="text"/> 円）

（※）敷金・礼金・仲介手数料・更新手数料
更新手数料には、大家に支払う更新料は含まず、仲介業者に支払う更新に関する事務手数料のみを記載してください。
小数点以下は小数点第1位まで記入してください。小数点第2位は四捨五入して計算してください。
何ヶ月分と明示されていない場合、月の家賃で割り算して下さい。

問 1 9. 家賃の負担についてどのようにお感じですか。（○はひとつ）

1. 非常に負担感がある（生活必需品を切りつめるほど苦しい）
2. 少し負担感がある（ぜいたくはできないが、何とかやっつけている）
3. あまり負担感はない（ぜいたくを多少がまんしている）
4. 全く負担感はない（家計にあまり影響がない）

V. 賃貸借契約等に関しておたずねします。

問20. 定期借家制度を知っていますか。(〇はひとつ)

1. 知っている(内容も含めて) 2. 名前だけは知っている 3. 知らない
--

問21. これまで、賃貸住宅に関して何かお困りになったことがありますか。

(現在お住まいの住宅に限らず、困った経験の有無についておたずねします。)

1. ある 2. ない	普通借家について 困った経験があれば 教えてください。	(〇はいくつでも) 契約時 { 1. 敷金・礼金などの金銭負担 2. 連帯保証人の確保 3. 印鑑証明などの必要書類の手配 4. その他 () 入居時 { 5. 近隣住民の迷惑行為(騒音、漏水など) 6. 建物設備の故障等への家主・管理会社の対応 7. 契約内容の変更(家賃値上、契約更新拒否など) 8. その他 () 退去時 { 9. 修繕費用の不明朗な請求 10. 家賃、敷金の清算 11. 中途解約時の追加金銭の請求 12. その他 ()
	定期借家について 困った経験があれば 教えてください。	(〇はいくつでも) 契約時 { 1. 敷金・礼金などの金銭負担 2. 連帯保証人の確保 3. 印鑑証明などの必要書類の手配 4. その他 () 入居時 { 5. 近隣住民の迷惑行為(騒音、漏水など) 6. 建物設備の故障等への家主・管理会社の対応 7. 契約内容の変更(家賃値上、契約更新拒否など) 8. その他 () 退去時 { 9. 修繕費用の不明朗な請求 10. 家賃、敷金の清算 11. 中途解約時の追加金銭の請求 12. その他 ()

長時間にわたりご協力ありがとうございました。